



こんにちは! 事務局です

## 《 理事会報告 》

### 第1回 理事会 / 令和4年5月21日(土)

#### I 決議事項

- 令和3年度事業結果(報告)について
  - 重点事業および主要事業報告(定款第4条に基づく事業)
  - 職能委員会
  - 地区支部
  - 常任委員会
- 令和3年度決算(案)について
- 令和3年度決算審査結果について(監査報告を含む)
- 重要な職員の選任および解任
- 職能委員会委員・常任委員会委員選任について  
地区支部役員を選任について
- 県などへの予算要望について
- 職能委員会審議事項および常任委員会諮問事項について

#### II 協議事項

- 通常総会開催に向けて

#### III 報告事項

- 業務執行理事報告(日本看護協会理事会報告を含む)

#### IV その他

### 第2回 理事会 / 令和4年6月18日(土)

#### I 決議事項

- 役員を選定(案)について
- 業務執行理事の業務分担(案)について

#### II 報告事項

- 令和4年度理事会等地区支部長(地区理事)連携会議の年間予定について
- 令和4年度職能委員会の審議事項及び常任委員会の諮問事項と委員職能委員会担当の就業場所別の現状と課題  
地区理事担当の支部別の現況について
- 令和4年度 予算・政策に関する要望書
- 業務執行理事報告  
日本看護協会総会および職能集会

#### III その他

- 理事・監事就任(新任・重任・留任)に伴う諸手続きについて 他

### 編集後記

新型コロナウイルス感染対策も3年目を向かえています。マスク着用も緩和の動きがあり、「感染症に基づく分類」で2類から5類へレベルを下げてはという意見も耳にします。医療現場に1日も早い安心と安定した日常業務に戻していただきたいと切に願います。(O.H)



ナースレークを通じて、滋賀県看護協会や各施設の取り組みがよく理解できます。そして、同じ滋賀県の看護職の仲間と情報共有ができることに嬉しく思います。これからも楽しみにしています。広報委員の皆さん、これからも編集頑張ってください!(S.K)

投稿大募集!!

「表紙の写真」「会員の声(ご意見・ご感想)」に投稿をお待ちしています。とりあげて欲しい内容でもけっこうです。広報委員が取材に行きます。ふるってご応募ください。詳しくはホームページ「委員会からのお知らせ」をクリック!(次回発刊は10月下旬予定です)

# Nurse Lake

広報紙「ナースレーク」

Vol.155

2022年7月



ローザンベリー多和田 米原市(撮影:京都市Fさん)



### CONTENTS

会長あいさつ.....2	Voice~これからの看護職に期待すること~.....8
令和4年度重点事業ならびに事業計画.....3	《活動報告》保健師職能委員会/看護学会委員会.....8
役員・委員・地区支部役員.....4~5	医療安全通信.....9
春の叙勲/受賞表彰.....6~7	ナースセンターだより/はたさぼ通信.....10~11
令和4年度日本看護協会通常総会.....6~7	こんにちは!事務局です/会員の声/編集後記.....12

発行所 ● 公益社団法人 滋賀県看護協会  
発行責任者 ● 会長 草野とし子  
〒525-0032 滋賀県草津市大津二丁目11番51号  
TEL.077-564-6468 FAX.077-562-8998  
https://shiga-kango.jp/

モバイルサイト



三方よし精神で 看護の力で 滋賀を元気に!

一住み慣れた地域で健康に暮らせるために

滋賀県看護協会

検索

滋賀県看護協会会員数(令和4年6月5日現在)

保健師/ 325人	助産師/ 281人	合計 8,597人
看護師/ 7,830人	准看護師/ 161人	

# 会長就任にあたって

公益社団法人滋賀県看護協会 会長 草野 とし子



日頃より当協会の活動には、ご理解とご支援をいただいておりますこと心より感謝申し上げます。

この度、6月18日に行われました滋賀県看護協会総会において、皆さまの承認を受け会長に就任いたしました。これまで常務理事・専務理事を勤めさせていただきましたが、この会長という役割の責任の重さは全く違うとその重大さに身の引き締まる思いです。

微力ではありますが、諸先輩方が会員の皆さまと共に築き上げてこられました滋賀県看護協会の歴史を大切にしつつ、その使命に示しています「公益社団法人日本看護協会との連携のもと、保健師・助産師・看護師及び准看護師が、看護の質の向上を図るとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し、併せて人々のニーズに応える看護活動を展開することにより、県民の健康な生活の実現に寄与する」ことを心に刻みながら、誠心誠意 努力してまいりますので、諸先輩方はもちろん会員の皆さま、役員の方のご助言ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

日本看護協会は、2025年に向けた看護の挑戦として「看護の将来ビジョン～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を2015年に示され、これを受けて、滋賀県看護協会でも、前会長の指導のもと、2019年に滋賀県版の「看護の将来ビジョン」を公表し、これに沿った事業を展開してきています。

しかし、2025年を目前とした今、国の動きの中では、次の「2040年頃を展望した社会保障改革の新たな局面と課題」が示され、「誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現」が必要であるとして「高齢者人口の伸びは落ち着き、現役世代（担い手）が急減する」中で、「総就業者数の増加」とともに「より少ない人手でも回る医療・看護の現場を実現」することが必要であるとして、①多様な就労・社会参加の環境整備 ②健康寿命の延伸 ③医療・福祉サービス改革による生産性の向上 ④給付と負担の見直しによる社会保障の持続可能性の確保 が示されています。

このような社会情勢に鑑み、日本看護協会では重点事業などを構築されていますが、滋賀県看護協会でも、これらを視野に入れつつ事業を推進することが必要であると考えています。

滋賀県看護協会では、「地域包括ケアシステムの推進するための看護の機能強化及び看護職連携強化」を重点事業の一つとしてきましたが、令和4年度からは、その文言を「各領域の看護機能強化及び看護職連携強化による地域看護力の向上」としました。

限られた人材の中で、効果的な事業を展開するには、現場で活躍するあらゆる看護職の看護力を結集して、患者や利用者・住民に質の高い保健医療介護などのサービスを必要時に切れ目なく提供することが必要です。

そして、そのためには、「あらゆる場での看護の質向上のための看護実践能力の強化」が必要であり、より長く活躍できる「看護職等の確保定着促進及び労働環境の改善と充実」も必要となります。

看護協会の重点事業の推進により、社会情勢にそった活動の展開を行いたいと考えていますので、皆さまのご協力ご支援をよろしく願います。

新型コロナウイルス感染拡大の中での看護活動を行って、3年目を迎えました。現場の皆さまのご苦労は計り知れないものがあり、今も続いている状況です。皆さまの真摯なご活躍に改めて感謝申し上げます。

そして、今ほど看護職への注目と期待が大きくなったことはいわゆる「コロナ感染拡大の中での看護職の皆さまの活躍に対する評価であり、そして期待である」と思います。これを好機ととらえ、看護職が社会の中で正しく評価され活躍できるような取り組みを進めていきたいと思っております。

滋賀県看護協会の合言葉「三方よしの精神で看護の力で滋賀を元気に！」が実現するようお力添えをよろしくお願いいたします。

## 令和4年度 重点事業ならびに事業計画

### あらゆる場での看護の質向上のための看護実践能力の強化

- ①三職能リーダーやマネジメントリーダーの活用推進及び実践能力向上への支援
  - 1) 三職能リーダーを活用した教育計画に基づき教育を実施し、その評価を行う。
  - 2) 病院看護管理者のマネジメントリーダーに基づく研修体系に必要な研修受講推進を図る。
  - 3) 看護管理実践能力向上のために、認定看護管理者教育課程ファーストレベル・セカンドレベル(単独開催)を滋賀県で開催する。
- ②看護基礎教育と臨床現場の関係者等との連携強化を図り、看護基礎教育の充実への支援
  - 1) 看護基礎教育代表者及び関係者(看護管理者・行政など)との会議を開催する。
  - 2) 看護基礎教育を担当する専任教員対象の研修会を開催する。
- ③高齢者介護施設の看護職の実践力向上への支援
  - 1) 高齢者施設等の看護職研修体系の構築に向けて検討を行う会議を行う。
  - 2) 看護実践力向上に向けた研修を企画し実施することにより、実践力向上を支援する。
- ④慢性期療養型病院看護職の課題の明確化と実践力向上への支援
  - 1) 慢性期療養型病院の看護管理者代表者会議を開催する。
  - 2) 慢性期療養型病院の看護実践能力の向上のための研修会を開催する。
- ⑤感染症対策や自然災害支援体制の充実
  - 1) 感染症・自然災害発生時をイメージした研修会の開催(管理者むけ研修会)
  - 2) 感染症発生時に対応できる対象別研修内容や方法の整備

### 各領域の看護機能強化及び看護職連携強化による地域看護力の向上

- ①地域包括ケア推進に向けた支部活動や看護管理者のネットワークの充実
  - 1) 様々な場で活躍する看護職等のネットワークの強化を図ることにより、支部活動の充実を推進する。
  - 2) 認定看護師や専門看護師等の専門性の高い看護職の協力により支部内の地域看護力向上を推進する。
  - 3) 地域特性に応じた地域包括ケアフォーラムを開催する。
  - 4) 「地域看護ネット」の強化推進により、地域課題の解決に向け活動を行う中で地域包括ケアシステムの推進を図る。
  - 5) 「地域看護ネット」代表者による会議開催及び取り組みを合同報告会で共有する。
- ②在宅療養を支える訪問看護、病院・診療所の外来看護の機能強化
  - 1) 訪問看護職の資質向上・キャリアアップの充実を図るための系統的な研修を実施する。
  - 2) 訪問看護ステーションの機能強化を図るため、管理者研修および新任管理者支援事業を実施する。
  - 3) 慢性疾患の患者や在宅療養中の患者が安定した状態で暮らすことができるよう支援する看護の提供を目指して、病院・診療所の外来看護職研修を開催する。
- ③各地域で健康寿命延伸、生活習慣病予防、重症化予防に向けた看護活動の強化
  - 1) 看護ネットの活動を通して、各圏域の病院や行政等、地域の中で活動している健康寿命延伸・生活習慣病予防・重症化予防に向けた看護活動を共有する。
- ④産前産後ケア及び周産期医療に関わる看護職の4ブロックのネットワーク構築の推進
  - 1) 滋賀県保健医療計画の「周産期医療」等の方向性についての教授を受ける機会を設け、4ブロックにおける周産期医療施設(病院・産科診療所等)の看護管理者及び助産師、行政母子保健関係者等周産期の保健医療に関わる関係者の情報共有・協議の場を設ける。
  - 2) 4ブロックにおける周産期医療関係者の顔の見える関係づくりを推進するための研修・交流会を開催する。

### 看護職等の確保・定着促進及び労働環境の改善と充実

- ①小中高校生等を対象に看護の魅力発信を強化
  - 1) 高校訪問に加え希望中学校訪問を行い、看護の魅力配達範囲の拡大を図る。
  - 2) 「中学生キャリア教育のお仕事ブック滋賀県版」への掲載等により看護職への道を広報する。
  - 3) 看護フェア及びおうちお仕事チャレンジ等のイベント参加による看護の魅力を発信する。
  - 4) 進学説明会の開催による県内看護大学・専門学校等、地元への進学・就職を勧める。
- ②看護学生・未就業者・プラチナナース等に対して、県内多様な職場への就業支援
  - 1) 自分に合った職場選択とキャリアを考える機会となる看護学生就業ガイダンス交流会を開催する。
  - 2) 潜在看護職や未就業者を対象に、復職支援研修受講者増を図り、再就業を支援する。
  - 3) プラチナナースの活躍できる職場環境の整備と就業継続を支援する。
  - 4) 新たに作成したナースセンターホームページを活用して情報発信し求人・求職・就業増を図る。
- ③健康で安全な職場(ヘルシーワークプレイス)の推進強化
  - 1) 看護業務の効率化・生産性の向上に取り組みされた先進事例の活用を周知する。
  - 2) 健康で安全な職場環境づくりを推進するための研修会を開催し、管理者を支援する。
- ④看護補助者の確保と活用推進及び標準研修の活用周知
  - 1) 看護チームが安全で効果的・効率的な看護を実施するために看護補助者の確保を支援する。
  - 2) 看護補助者向け日本看護協会の標準研修(オンデマンド)を周知し効果的な研修受講の推進を図る。
- ⑤タスク・シフト/シェアのガイドライン活用推進
  - 1) ガイドラインに関する情報発信により、各施設におけるタスク・シフト/シェアの推進を支援する。

### 組織力強化

- ①70周年記念事業(2022)の実施
  - 1) 記念式典(10月22日)開催と記念誌発行に向けて、準備を進める。
- ②「かいつぶりのわ」広報誌や「看護の日」イベント等により、県民への看護活動のピーアール継続
  - 1) 新型コロナウイルス感染症対応における看護職の活動を「かいつぶりのわ」5号でピーアールする。
  - 2) 「看護の日」のイベントで、小中高校生の若年者等に、看護職の魅力や看護活動をピーアールを実施する。
- ③専門職団体の意義の啓発強化により、会員1万人をめざした取り組み強化
  - 1) 地域看護ネット会議で各地区支部における会員10%増加に向けての活動を共有し、取り組みを強化する。
  - 2) 新卒看護職員交流会や卒業前の学生に対して看護協会活動やナースセンターの社会的役割や機能について啓発し、新入会員の増加を図る。
  - 3) 入会を勧める内容を掲載した教育計画等を会員以外にも配布する等、非会員に看護協会に入会するメリットを伝える機会の確保に努める。
- ④「災害支援マニュアル・受援マニュアル」の充実および周知
  - 1) 日本看護協会の災害支援ナースの登録の仕組みの変更によって、当協会の体制を整える。
  - 2) 「災害支援マニュアル・受援マニュアル」を充実させその周知を図る。
  - 3) 災害発生時の対応力強化を図るための、平常時から体制整備を推進する。
- ⑤在宅ケアセンターみりの将来構想のもと、運営の充実
  - 1) 在宅ケアセンターみりの将来構想検討結果を踏まえて、の3事業の運営や施設面での充実を推進する。

# 令和4年度 役員・委員・地区支部役員

※敬称略

## 滋賀県看護協会 役員

会 長	保	草野とし子	滋賀県看護協会
副 会 長	保	黒橋真奈美	南部健康福祉事務所
副 会 長	助	初田 聡美	市立大津市民病院
副 会 長	看	呉竹 礼子	特別養護老人ホームアンタレス
常 務 理 事	看	松波 典代	滋賀県看護協会
常 務 理 事	看	西井美恵子	滋賀県看護協会
常 務 理 事	保	平岡 千夏	滋賀県看護協会
職 能 理 事	保	西本 美和	大津市健康保険部長寿政策課
職 能 理 事	助	溝口 浩子	済生会滋賀県病院
職 能 理 事	看I	伊波 早苗	淡海医療センター
職 能 理 事	看II	平井里津子	特別養護老人ホーム淡海荘
第一地区理事	看	西村 由香	市立大津市民病院
第二地区理事	看	大塚喜久江	滋賀県立精神医療センター
第三地区理事	看	與那城隆幸	水口病院
第四地区理事	看	神 千草子	公益社団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院
第五地区理事	看	矢田 晴美	彦根中央病院
第六地区理事	看	脇坂 直隆	セフィロト病院
第七地区理事	看	藤本 栄江	陽光の里
准看護師理事	准	村元 和子	友仁山崎病院
監 事	助	井下 照代	個人
監 事	保	辻橋 幹恵	個人
監 事	(保・助・看) (准看以外)	川村 貞雄	個人

## 職能委員会

保 健 師 職 能 委 員	保	西本 美和	大津市役所
	保	佐野 実生	大津市膳所すこやか相談所
	保	富澤加奈子	野洲市高齢福祉課
	保	金澤 敬子	湖南市健康政策課
	保	脇 美早子	東近江市健康推進課
	保	吉野 睦	彦根市役所
	保	安居 和美	長浜市健康推進課
	保	丹 遊子	高島市地域包括支援課
助 産 師 職 能 委 員	助	溝口 浩子	済生会滋賀県病院
	助	高橋 真弓	大津赤十字病院
	助	平本 留見	滋賀医科大学医学部附属病院
	助	三田村七福子	淡海医療センター
	助	西川みゆき	近江八幡市立総合医療センター
	助	花原 恭子	聖泉大学
看 護 師 職 能 I 委 員	助	押谷 優子	長浜赤十字病院
	看	伊波 早苗	淡海医療センター
	看	林 美保	市立大津市民病院
	看	藤本 泉子	滋賀県立総合病院
	看	中村 彩子	公立甲賀病院
	看	中島 利恵	東近江総合医療センター
	看	小菅 智子	彦根市立病院
	看	草野 美樹	市立長浜病院
看	万木さやか	高島市民病院	

看 護 師 職 能 II 委 員	看	平井里津子	特別養護老人ホーム 淡海荘
	看	末廣 昌子	ヴェール訪問看護ステーション
	看	谷口 佳栄	高齢者総合福祉施設桐生園
	看	木村 佳喜	スキナヴィイラ水口
	看	大谷まどか	訪問看護ステーション すばる
	看	野々村ますみ	訪問看護ステーション ままのて
	看	水上 幸子	地域包括ケアセンター いぶき
	看	野上由加里	高島市訪問看護ステーション

## 常任委員会

教 育 委 員 会	委員長	看	古川 晶子	公立甲賀病院	
		看	石田 朋子	大津赤十字病院	
		保	田淵紗也香	滋賀医科大学医学部看護学科	
		看	植西 治子	淡海医療センター	
		看	矢野 昌子	済生会守山市民病院	
		看	岩本 由香	びわこ学園医療福祉センター野洲	
		看	藪下 初代	甲南病院	
		看	田村 聡美	近江八幡市立総合医療センター	
		看	西村 和代	彦根市立病院	
		看	前田 朱美	友仁山崎病院	
		助	岸本 尚子	市立長浜病院	
		看	福田 直美	高島市民病院	
認 定 看 護 管 理 者 教 育 運 営 委 員 会	委員長	看	東 美香	滋賀県立小児保健医療センター	
		看	小寺 利美	滋賀医科大学医学部附属病院	
		看	赤尾 順子	琵琶湖中央リハビリテーション病院	
		看	西村 路子	滋賀県立総合病院	
		助	木村 知子	聖泉大学	
		看	山村 温子	長浜赤十字病院	
看 護 学 会 委 員 会	委員長	看	大内正千恵	市立野洲病院	
		看	田崎 弘美	地域医療機能推進機構滋賀病院	
		看	高山恵美子	草津看護専門学校	
		看	林 カオリ	甲賀看護専門学校	
		看	安田 千寿	聖泉大学	
		看	生田 宴里	滋賀県立大学	
		看	山岸 美紀	市立長浜病院	
	看 護 活 動 推 進 委 員 会	委員長	看	田附 容子	市立長浜病院
			看	寺田 麻子	市立大津市民病院
			看	饗庭 玲子	琵琶湖大橋病院
		看	山本 有美	滋賀県立小児保健医療センター	
		看	勝谷真由美	甲南病院	
		看	井堀 善文	東近江敬愛病院	
		看	田中 淳子	彦根市立病院	
		看	吉田 千春	滋賀県立総合病院	
労 働 環 境 改 善 委 員 会		看	吉田すみ子	市立大津市民病院	
		看	中井 純子	公立甲賀病院	
		看	白井 直美	近江八幡市立総合医療センター	
		看	大竹 順子	友仁山崎病院	
		看	伊藤 雅子	市立長浜病院	
		看	上松 敏恵	今津病院	

広 報 委 員 会	委員長	看	小野 美雪	淡海医療センター	
		看	吉永 泰子	琵琶湖大橋病院	
		看	大河 治子	近江草津徳洲会病院	
		保	高田 沙織	大津市瀬田あんしん長寿相談所	
		看	川崎須摩子	びわこ学園医療福祉センター草津	
		看	青木加代子	日野記念病院	
		看	石黒 徳章	今津病院	
	災 害 看 護 推 進 委 員 会	委員長	看	鶴飼 征子	滋賀医科大学医学部附属病院
			看	小池 竜介	済生会滋賀県病院
			看	小野真由美	公立甲賀病院
		看	山本 武虎	湖東記念病院	
		看	堂野いずみ	彦根市健康推進課	
		看	脇坂真由美	長浜赤十字病院	
		看	中村 大介	高島市民病院	
医 療 安 全 推 進 委 員 会		委員長	看	森田 保	公立甲賀病院
			看	山本有紀子	地域医療機能推進機構滋賀病院
			看	平野千穂美	大津赤十字病院
		看	濱田志保里	南草津病院	
		看	松村 智子	済生会滋賀県病院	
		看	横田こず江	豊郷病院	
		看	田淵 直学	セフィロト病院	

## その他委員会

推 薦 委 員 会	看	齊藤 智美	琵琶湖大橋病院	
	助	香川 留美	済生会滋賀県病院	
	看	中尾 裕子	甲賀看護専門学校	
	看	野々村宏子	湖東記念病院	
	保	鈴木 弘美	愛荘町健康推進課	
	助	前川 孝枝	長浜赤十字病院	
	看	斉藤 育代	高島市民病院	
	選 挙 管 理 委 員 会	看	稲田祐美子	琵琶湖養育院病院
		看	長谷川由香	びわこ学園障害者支援センター
		看	木田 陽子	公立甲賀病院
看		西澤 直美	日野記念病院	
看		田中 和子	豊郷病院	
助		安東 翔	セフィロト病院	
	助	木村 薫	高島市民病院	

## 令和5年度 日本看護協会通常総会 代議員

西本 美和	保	大津市健康保険部長寿政策課
溝口 浩子	助	済生会滋賀県病院
西村 由香	看	市立大津市民病院
與那城隆幸	看	水口病院
矢田 晴美	看	彦根中央病院
藤本 栄江	看	陽光の里
呉竹 礼子	看	特別養護老人ホーム アンタレス
西井美恵子	看	滋賀県看護協会
村元 和子	准	友仁山崎病院

## 令和5年度 日本看護協会通常総会 予備代議員

小川 薫子	保	草津市役所
黒橋真奈美	保	南部健康福祉事務所
西川みゆき	助	近江八幡総合医療センター
上野 竜也	看	湖南病院
吉居とも子	看	長浜赤十字病院
平井里津子	看	特別養護老人ホーム 淡海荘
伊波 早苗	看	淡海医療センター
国領 久美	看	東近江敬愛病院
桐畑 樹人	准	東近江敬愛病院

## 地区支部役員

第 1 支 部	支 部 長	西村 由香	市立大津市民病院
	副 支 部 長	阿江由美子	山田整形外科病院
	書 記	安田 給美	ひかり病院
	広 報	藤田 裕樹	琵琶湖リハビリテーション病院
第 2 支 部	会 計	本田 智美	滋賀県健康医療福祉部医療政策課
	支 部 長	大塚喜久江	滋賀県立精神医療センター
	副 支 部 長	吉田昌佐美	びわこ学園医療福祉センター 野洲
	書 記	宮田 陽子	栗東市役所健康増進課
第 3 支 部	広 報	今井奈緒美	山田産婦人科
	会 計	田村 好規	近江草津徳洲会病院
	支 部 長	與那城隆幸	水口病院
	副 支 部 長	村井 紀子	国立病院機構紫香楽病院
第 4 支 部	書 記	木田みのり	甲賀市役所
	広 報	高岡 仁美	信楽中央病院
	会 計	長田 まや	生田病院 こうせい訪問ステーション
	支 部 長	神 千草子	公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院
第 5 支 部	副 支 部 長	田中のり子	近江八幡市立総合医療センター
	書 記	小田恵理子	医療法人 恒仁会 近江温泉病院
	広 報	下舞真由美	公益財団法人 青樹会 滋賀八幡病院
	会 計	続宗 敬子	国立病院機構 東近江総合医療センター
第 6 支 部	支 部 長	矢田 晴美	彦根中央病院
	副 支 部 長	三上 千恵	友仁山崎病院
	書 記	大辻 和代	豊郷病院
	広 報	鈴木 弘美	愛荘町健康推進課
第 7 支 部	会 計	田中 里美	彦根市立病院
	支 部 長	脇坂 直隆	セフィロト病院
	副 支 部 長	野村耕一郎	市立長浜病院
	書 記	加納めぐみ	長浜赤十字病院
第 8 支 部	広 報	八木美智子	県立看護専門学校
	会 計	田中 絹恵	長浜市立湖北病院
	支 部 長	藤本 栄江	老人保健施設陽光の里
	副 支 部 長/書記	井上 照恵	マキノ病院
第 9 支 部	広 報	黒丸 昌美	高島市民病院
	会 計	木下 宏恵	高島市民病院

一年間よろしくお願ひします。

# 受賞おめでとうございます

(敬称略/所属は推薦当時)

永年のご活躍に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

## 令和4年 春の叙勲

《瑞宝双光章》小谷 清美 元 高島市民病院看護部長

### 看護功績章

- 大林 豊子 滋賀県彦根保健所
- 初田 聡美 市立大津市民病院
- 岡田 幸子 公益財団法人近江兄弟社
- 堀池 公子 ひかり病院

### 日本看護協会会長表彰

- 黒橋真奈美 滋賀県草津保健所
- 吉岡 千晴 高島市民病院

### 看護功労者知事表彰

- 佐野 幸代 滋賀県難病相談支援センター
- 長澤 孝子 滋賀県産業保健総合支援センター
- 松波 典代 滋賀県看護協会
- 木下 明美 近江八幡市立総合医療センター
- 西嶋 道子 長浜赤十字病院
- 吉村 薫 済生会守山市民病院
- 馬場一二三 大津赤十字志賀病院
- 向 美保 友愛の家ヴォーリス
- 谷口 孝二 彦根市立病院
- 末武 美里 高島市民病院

## 令和4年度滋賀県看護協会会長表彰 (氏名五十音順)

- 明石 圭子 長浜市役所
- 宇野千賀子 滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課
- 熊越 祐子 滋賀県湖北健康福祉事務所
- 馬場 文 滋賀県立大学人間看護学部
- 西川みゆき 近江八幡市立総合医療センター
- 赤尾 順子 琵琶湖中央リハビリテーション病院
- 石塚 和子 大津赤十字病院
- 石本美和子 長浜赤十字病院
- 伊富貴初美 大津赤十字病院
- 伊吹麻紀子 滋賀県立看護専門学校
- 岩崎まゆみ 市立長浜病院
- 上田 文子 介護老人保健施設湖北やすらぎの里(長浜市立湖北病院)
- 臼井 陵子 滋賀医科大学医学部附属病院
- 太田美紀子 東近江敬愛病院
- 沖 道子 滋賀県立総合病院
- 加納めぐみ 長浜赤十字病院
- 上村千馨子 彦根市立病院
- 北澤美沙子 滋賀県堅田看護専門学校
- 北野栄美子 高島市民病院
- 志賀久美子 滋賀県立精神医療センター
- 鈴木 悦子 草津看護専門学校
- 高野真由美 神崎中央病院
- 中里 玉美 市立大津市民病院
- 中村 寛子 市立長浜病院
- 梨木由美子 滋賀医科大学医学部附属病院
- 南部 里香 長浜市立湖北病院
- 福田 直美 高島市民病院
- 藤本 泉子 滋賀県立総合病院
- 堀田 美紀 市立大津市民病院
- 松村 智子 済生会滋賀県病院
- 山本 茂子 大津赤十字病院
- 吉田すみ子 市立大津市民病院
- 脇 千代 滋賀県立精神医療センター



## 令和4年度 日本看護協会通常総会

令和4年度日本看護協会総会が6月8日に幕張メッセ(千葉市)で開催されました。新型コロナ感染対策を徹底した上で規模を縮小しての開催でしたが、2年ぶりの会場参加での開催でした。

滋賀県からは、代議員9名が会場にあるいは議決権行使書での提出の形で参加しました。

その中で令和4年度の重点政策と重点課題について下記に示しますが、これまで重点政策としてきた政策について、重点政策は、3か年での具体的な成果が想定でき、その実現に向けての取り組みが現実的なものとして事業化できるものとして、重点課題は、看護の発展に極めて重要かつ、関係者間の合意を十分に得たうえでの法律改正を要するもの(期を逃さず、実現に結びつくよう恒常的に取り組む重要課題)と分けて示され、より明確に実現に向けて行動する姿勢を示されました。

### 日本看護協会の重点政策

#### 重点政策① 全世代の健康を支える看護機能の強化

##### ▶重点事業1-1: 看護提供体制の構築

- ①看護提供体制のあり方の検討(入院医療から在宅医療・介護まで)
- ②訪問看護・看多機の提供体制強化に向けた取り組み

##### ▶重点事業1-2: 地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取り組み

- ①人々の健康と療養を支える看護活動スキームの確立
- ②全国的な事業展開に向けた仕組みの検討

##### ▶重点事業1-3: 地域における看護職の確保と活躍推進

- ①保健師の確保・活躍推進
- ②助産師の確保・活躍推進
- ③訪問看護師の確保・活躍推進

#### 重点政策② 専門職としてのキャリア継続の支援

##### ▶重点事業2-1: 看護職の働き方改革の推進

- ①「頻繁な昼夜遷移が生じない交代制勤務」シフト提案に向けた検証事業の検討
- ②看護業務効率化と生産性向上の推進
- ③地域の看護提供体制を支える多様で柔軟な働き方に向けた課題の明確化
- ④看護職員の処遇改善に向けた取り組み

##### ▶重点事業2-2: 看護職のキャリア構築支援

- ①看護資格の活用基盤の強化
- ②看護職の就業継続・再就業支援と潜在化の防止

- ③領域・地域別偏在の是正に向けた看護職員確保及びキャリア支援の推進

##### ▶重点事業2-3: 看護師の生涯学習支援体制の構築

- ①看護師に求められる能力の体系化
- ②生涯学習推進のための効果的な支援体制と周知方策の検討
- ③ポートフォリオや認証制度の方針検討

#### 重点政策③ 地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮

##### ▶重点事業3-1: 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関する事業

- ①「看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関するガイドライン及び活用ガイド」の周知・普及
- ②看護補助者との協働の推進

##### ▶重点事業3-2: 特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進

- ①制度活用促進のための課題解決に関する取り組み
- ②特定行為指定研修機関への支援
- ③特定行為研修の実施および質向上のための取り組み

##### ▶重点事業3-3: 資格認定3制度の養成戦略の検討

- ①認定看護管理者制度の見直しに関する検討
- ②専門看護師の養成に係る課題の検討
- ③特定認定看護師への移行推進

#### 重点政策④ 地域の健康危機管理体制の構築

##### ▶重点事業4-1: 新型コロナウイルス感染症への対応

- ①都道府県看護協会と連携した看護職員派遣
- ②相談応答体制の継続実施
- ③感染管理認定看護師及びクリティカルケア認定看護師等養成推進
- ④看護管理者の育成、マネジメント強化

##### ▶重点事業4-2: 感染症のパンデミック及び災害時の看護支援活動に関する事業

- ①大規模災害発生時における看護支援活動のあり方の検討
- ②大規模災害発生時における看護職の安全な活動のための支援
- ③感染症のパンデミックにおける看護活動の現状と課題の整理

##### ▶重点事業4-3: 本会のBCP(事業継続計画)の策定

- ①本会BCPの基本方針の作成
- ②有事におけるデータ管理・運用体制の構築

### 《重点課題》

- ①准看護師養成の停止  
准看護師制度の課題解決に向けた取り組み
- ②看護師基礎教育の4年制化  
看護師基礎教育の4年制化の推進
- ③ナース・プラクティショナー(仮称)制度構築

新型コロナウイルス感染症に対応（直接的にも間接的にも）されている皆様には、日々、大変お世話になっております。通常業務が忙しくなったうえに感染防御や風評被害…メンタルヘルス対策が重要になっています。

トラウマ的な出来事（今はコロナ禍）に対して、精神保健医療福祉の支援現場では「サイコロジカル・ファーストエイド：PFA」という手引きが活用されています。心的外傷によって引き起こされる苦痛を軽減すること、適応機能と対処行動を促進することを目的とし、支援者のセルフケアについても書かれています。その手引きの中の支援者セルフケアで私が大切だと思う項目は、「身近な人々と支えあう」、「他の

支援者仲間と連絡を取って援助活動について話し合う」、「同僚同士のサポートを向上させる」です。好きな項目は、「楽しめること」、「笑えることを見つける」です。

滋賀県ナースセンター（滋賀県看護協会）でもこころの相談を受けることができます。「不安や悩み、ひとりで抱えていませんか?」と書いてあるポスターをご存知ですか? 孤立・孤独にならず誰かに相談することは、看護職員としての技術の一つだと思います。



辻本 哲士 氏

### 職能委員会 活動報告

## 保健師職能委員会

委員長 明石 圭子

私たち保健師職能委員会は、保健師活動の課題に向き合い、活動がよりスムーズにできるよう調査や提言を行います。

令和3年度は、「保健師職能委員会だより」を活用し、**保健師の活動、看護協会の活動をわかりやすく伝える!**という活動方針のもと、読みやすい職能だよりを作成し、私たちの職場や看護協会の活動を会員に伝えることに重点をおいて活動しました。

新型コロナウイルス流行に影響を受け、委員会の開催回数や職能だよりの発行が昨年度を下回り、職能集会は延期が余儀なくされましたが、WEBを活用した会議やハイブリットの集会な

ど、新たな試みや「保健師のお仕事紹介リーフレット」作成にも取り組み、実際の活動内容は思ったより濃くなったと考えます。

職能だよりのメール配信の特徴を活かしてページ数の制限なく必要な記事を書き、表題のつけ方を工夫し、注目を集めて読んでもらいやすいように心がけました。記事としては、キャリアラダーの職場組織としての活用方法紹介、周産期母子保健の現状紹介、コロナ禍の予防接種や保健所との協力の現状レポート等を掲載しました。また、作成した「保健師のお仕事紹介リーフレット」も職能だよりに添付して会員に届け、実際に使ってもらえるようにしました。

### 委員会 活動報告

## 看護学会委員会

委員長 鈴木 美佐

看護学会委員会は、滋賀県看護学会および看護研究の質の向上を目指した研修会の企画・運営・評価に関すること、滋賀県看護学会の在り方検討に関することを行っています。

令和3年度には、COVID-19感染症の影響を様々に受けるなか、企画内容や開催方法を柔軟に変化させながら、看護研究に関する研修会や看護学会の企画を進めてきました。昨年8月にはzoom遠隔研修方式にて「看護研究をやってみよう!相談会」を、また同12月には、対面開催とzoomの遠隔開催のハイブリッド方式で、滋賀県看護研究発表会を開催し、多くの皆様方にご参加頂くことができました。

COVID-19の渦中にあっても、看護現象を検証する方法としての研究を学び、さらにそれを活かして看護の中に研究の問いを立て、検証し、結果を共有する…、看護学会委員会としてこれら一連の機会を設けることは重要な役割であると考えます。厳しい状況下で、新たなデバイスを活用し、模索しながらも立ち止まらずこれらの研修会や研究発表会を開催できたことは、逆境の中で得られた一つの大きな糧となったように思います。

今年度開催予定の研修会および看護学会企画につきましても、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

## 医療安全通信

# そのダブルチェック大丈夫??

エラー発見を目的とする「ダブルチェック」ですが、その行為を実施するだけでエラーが防げると考えがちです。確認時に「前に確認され間違いがないから」と社会的な手抜きや、沢山の確認作業をこなそうと「思い込み」「ルール違反」等のヒューマンエラーによりエラー発見効果はかなり低下します。

ダブルチェックの方法や特性を理解し、エラーの程度や施設の作業環境に応じて見直してみましょう。

### 1人で行う方法

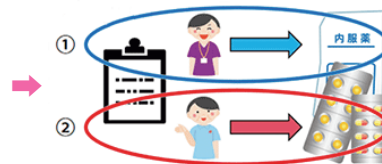
**1人連続型** → 1人が連続して確認する

**1人時間差型** → 1人が1回目と2回目の確認作業の間に時間を空ける

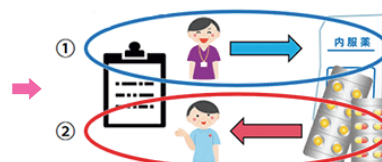
**1人双方向型** → 1人が1回目と2回目を確認する方向を逆にする

### 2人で行う方法

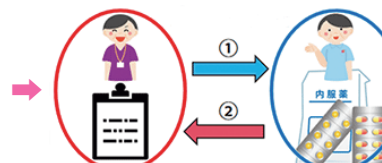
**2人連続型**



**2人連続双方向型**

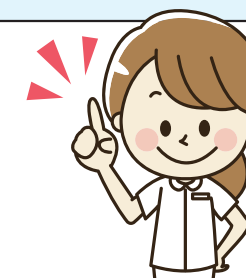


**2人同時双方向型**



各方法でエラー発見率は変わります。  
(ナースレーク141・142号の医療安全通信参照)

ハイリスク医療行為の注射・点滴・輸血は、発見率が優れた安全優先の方法で、体に影響が少ない内服投与等は作業環境を含め、より実践的な方法を選択すると効果的です。



- ローリスク医療行為（麻薬・ハイリスク薬以外の内服）で周囲にスタッフがいない（夜間）
- ローリスク医療行為で周囲のスタッフが多忙

**1人連続型を選択**

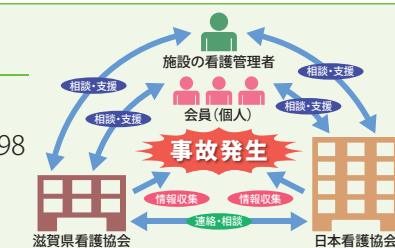
- ハイリスク医療行為（輸血・注射・ハイリスク薬・麻薬等）は、安全重視で確認人数や時間を確保

**2人連続型・2人同時双方向型を選択**

※経験の浅い看護師が行う場合、経験や知識を必要とする「妥当性チェック（患者の病態や配合禁忌・適切な投与期間・禁忌薬の評価等、患者投与目的に適するかのチェック）」が難しい為、実施者の条件を考慮する。

## 医療安全相談窓口

- 受付時間：9時30分～16時（平日のみ）
- 場 所：滋賀県看護研修センター内 TEL.077-564-6468 / FAX.077-562-8998
- 担 当：看護協会長・常務理事・医療安全推進委員（適宜）
- 方 法：電話相談・来訪相談・FAX相談





## 「看護フェア2022」を開催しました

令和4年5月8日⑩、新型コロナ感染拡大のため2年間開催できなかった「看護フェア」を滋賀県看護研修センターにおいて開催し、ご家族連れを中心に54名の参加がありました。「体験コーナー」ではスタンラリー形式で、たくさんの参加者に体験していただきました。また「相談」のブースでは、看護の仕事に対して真剣に質問される学生さんの様子が伺えました。さらに午後からの日本看護協会の「看護の日イベント」パブリックビューイング配信視聴があり、「忘れられない看護エピソード」の発表は、参加者の胸を打つ内容でした。今回初めて滋賀県看護研修センターでの開催となり、広報等の検討課題もありました。今後も看護の未来を担う子供たちに看護のすばらしさをアピールして行きたいと思えます。



## 看護職員就職説明会の案内

例年と同じく8月18日に米原市の県立文化産業交流会館で県内の医療機関等から参加いただき説明会を開催いたします。また今年度は「同時期に南部で就職説明会を開催してほしい」との要望にお応えして、初めて7月27日に滋賀県看護研修センターで開催する運びとなりました。

- 南会場**
- 会場：滋賀県看護研修センター（草津）
  - 日時：7月27日⑩ 13:30～15:30
- 
- 北会場**
- 会場：米原文化産業交流会館
  - 日時：8月18日⑩ 13:30～15:30

## 新人看護職員交流会を開催しました

6月7日、13日、14日、15日、17日の5日間にわたり、新人看護職員交流会を開催いたしました。コロナ禍にあって参加者が減少していましたが、今年度は580名と昨年より多くの参加がありました。ワールドカフェ形式でグループワークを行い、就職してからの様々な思いを共有することができたようで、終始和やかな交流会となりました。



## サポートナースプロジェクト登録のお願い

昨年は多くの方にワクチン接種プロジェクトへご協力いただきありがとうございました。今年度は更に、感染拡大時の臨時の医療機関等で活躍できる看護職員の確保を目指しています。対応研修も今年度開催いたします。関心のある方はぜひプロジェクト登録をお願いいたします。



これからの  
予定

- 7月28日・29日・30日…… 高校生一日看護体験（一部別日あり）／会場：県内病院
- 7月27日…………… 看護職員就職説明会（南部）／会場：滋賀県看護研修センター
- 8月18日…………… 看護職員就職説明会（北部）／会場：米原市文化産業交流会館
- 8月5日…………… 看護学生就業ガイダンス／会場：滋賀県看護研修センター

※詳細は決まり次第、ホームページに掲載します。

## リスタートナースサポート研修を開催しました

～ 復職への第一歩 ～



リスタートナースサポート研修は、昭和62年から毎年開催され、時代の流れによって形を変えながら、未就業の方への復職支援研修として定着しています。平成28年度から年3回開催されるようになり、現在に至ります。

令和3年度は合計39名の方が受講され、うち33名の方が復職されています。（就業率85%）

令和4年度第1回リスタートナースサポート研修（5月開催）では、7日間の日程で開催し21名の方が受講され、12科目の講義と演習に取り組み、6月の現地実習では、訪問看護コース8名、介護福祉コース2名、医療機関コース2名の合計12名の方が参加されました。

研修生の皆さんからは、「同じ悩みや不安を抱えていることや経験談を聞き、自分自身を客観的に振り返ることができた」「講義で最新の知識を学び、実技や

実習で実践の場を体験し復職に向けて具体的にイメージできた」「実技で「ケアをする側」と「ケアをされる側」の両方を体験でき自分がすべき看護を見直す機会となった」など、前向きなご意見が多々ありました。

ブランクがあって復帰に不安のある方、子育てとの両立でお悩みの方、就業して1年以内の方など、個々を取り巻く背景や環境は様々ですが、看護職として復帰したいという思いを共有し、この研修をきっかけに復職への第一歩を踏み出されています。



SHIGA!  
はたさぽ通信

就業コーディネーター 寺村 幸子

みなさん、こんにちは。  
滋賀県ナースセンターでは、彦根サテライトや県内8か所の出張就職相談窓口でも就業支援を行っています。昨年度は県内8か所の出張就職相談窓口へ、延べ126件（実人数95人）の相談がありました。  
子育てとの両立で迷っておられる方や、ブランクがあって不安な方、また、看護職として働きながら悩みを抱えている方や看護職をめざす方などの相談をお受けしています。お気軽にご利用ください。  
今回は、令和4年度出張就職相談窓口の日程をお伝えします。

看護のお仕事探し  
出張 無料 相談窓口

出張相談窓口：ハローワーク（6カ所）

出張先	出張時間
マゼンジョブステーション彦根駅前	10:00～16:00
マゼンジョブステーションG-ネットしが	10:00～16:00
ハローワーク高島	10:00～13:00
ハローワーク甲賀	10:00～13:00
ハローワーク長浜	13:00～16:00
ハローワーク東近江	10:00～13:00
ハローワーク大津	13:00～16:00
ハローワーク草津	13:00～16:00

滋賀県ナースセンター  
彦根サテライト

お問合せ先

- 滋賀県ナースセンター…TEL.077-564-9494 / FAX.077-562-8998  
フリーダイヤル ☎0120-22-9494（祝祭日除く月～金 9:00～17:00）
- 彦根サテライト……………TEL.0749-30-1235 / FAX.0749-30-1233
- E-mail : shiga@nurse-center.net

詳細は  
ホームページを  
ご覧ください

